

# 平成25年度弘前市まちづくり1%システム審査準備委員会 会議録概要

日 時：平成25年6月28日（金）  
午後6時30分～午後7時30分  
場 所：市役所2階特別会議室

出席者：審査委員 檜垣委員長、清藤副委員長、島委員、鴻野委員、齋藤（秀）委員、  
齋藤（き）委員、西川委員、小友委員、高森委員、木田（直）委員  
木田（多）委員、工藤委員、宮川委員、長内委員、小林委員  
※欠席なし  
事務局 市民協働政策課 櫻田課長、三上課長補佐、白戸主幹、工藤係長  
對馬主査、佐藤主事、阿保主事

## 1. 議事

- (1) 審査準備委員会委員長・次期審査委員会委員長（予定者）の互選  
櫻田課長が仮議長になり、審査委員会設置要綱第4条第1項に基づき委員の互選（指名推薦）により檜垣委員が委員長に選任された。
- (2) 審査準備委員会副委員長・次期審査委員会副委員長（予定者）の互選  
檜垣委員長が議長になり、審査委員会設置要綱第4条第1項に基づき委員の互選（指名推薦）により清藤委員が副委員長に選任された。

## 2. 説明事項

- (1) まちづくり1%システム審査委員会に係る注意事項について
- (2) まちづくり1%システム審査委員会について
- (3) 2次募集事業に関する質問事項の提出等について

## ●委員からの主な意見

（委員会のあり方について）

・市民主体の弘前づくりを支える、市民の側から考えるということでありますので、審査するというよりは、申請団体と一緒に考えながら、貴重な市民税を使っただけに値するかどうかということを決めることになる。

・私達は審査委員ではありますが、申請団体の応援団でもある。場合によっては、申請団体の思いを引き出すために、助け船を出すこともある。不採択になった場合でも、その方たちが、もう一回チャレンジする気持ちに導いたり、市民力を高めることも私たちの役目である。

・会議は公開ですので、裏も表もなく、用意した結論もありませんので、本気で関わっていくものである。

・市民の足元にある課題を市民が出している税金で解決していただくという、根本的なところなので、申請団体と審査委員の考えていること、思いついたこと、その他を大事にしていくことで、将来、行政そのものが変わっていくことにつながるものと思っている。

（審査方法について）

・審査会は長時間になるが、審査委員が地域とのつながりを感じながら審査できる方法になっている。できるだけ、委員個人の意見や思いを申請団体に伝えることが申請団体に対する愛情だと思う。

・審査項目に照らし合わせて、申請書を見ていくと効率がいいと思う。もっとこういう内容があればいいということがあれば、審査会の席上で言っただけであれば、相手方にも伝わる。審査するというよりは、応援する気持ちで意見を言っただければと思う。